

高齢者・障がい者を支援する



ものづくりのテクノロジーと

その実用化について

日本は今後さらに高齢化が進み、生活の支援が必要な人は増加していきます。一方で支援を行う人の数は人口減少とともに不足していきます。

この問題の解決を目指して、人間支援工学の研究を行っている講師により、高齢者・障がい者・けが人などを対象とした工学技術による支援手法の研究についてお話しします。



1日目 11月22日(金) 午後6時30分から午後8時

「基礎編：人間支援工学の要素技術について」

- ▶ 人間支援工学について
- ▶ 要素技術
- ▶ 実用化にむけて

2日目 11月29日(金)
午後6時30分から午後8時

「応用編：ものづくりの研究事例」

- ▶ 歩行訓練機の開発
- ▶ 車いす用可変車輪
- ▶ 靴内圧センシング
- ▶ 疲労軽減の評価



講師

東京電機大学 工学部 機械工学科
井上 淳 教授

場所

東京電機大学 東京千住キャンパス5号館2階5203教室 (千住旭町5番)

定員

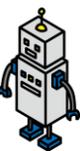
40人 (先着順)

申込締切

11月15日(金) まで

申込方法

足立区ホームページの各申込フォームに入力、またはお問い合わせください。



担当

足立区 企業経営支援課 イノベーション推進担当
足立区中央本町1-17-1南館4階
電話：03-3880-5496

詳しくはコチラ



知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

夢がなえ
よう。
with あだちのり大学

足立区